

中国2 「話すこと・聞くこと」に関する問題③

年 組 番 氏名

次は、動物愛護のために提案された「ペット税」に対する話し合いです。それぞれの意見を踏まえて、後の問いに答えなさい。

田中 飼い主のマナー向上やペットの保護費用のために、「ペット税」の導入を提案します。

高橋 「ペット税」とはどのような税金ですか。

田中 ペットを購入・飼育する際に、一定額の税金を課すことです。最近のペットブームの裏では、マナーの悪い飼い主、動物を虐待する飼い主、すぐに飽きて捨ててしまう飼い主がいることも現状です。税金を適切に運用することで、「ペットを飼う」ことに関するこうした問題を解決する費用に充てることができると思います。

佐藤 私は田中さんの意見に賛成です。虐待で傷ついた動物の治療費の負担や、捨てられてしまった動物の次の飼い主を探す費用に充てることができれば、救われるペットが増えるはずです。

村井 私は佐藤さんの意見は理解できますが、「ペット税」の導入には反対です。

高橋 Aそれはなぜですか。

村井 集まった税金が本当に動物たちを守るために使われるか疑問だからです。たとえば動物たちを殺処分するために使われるのであれば、それはペットを守ることにはならないと思います。

佐藤 ①データによれば、ペットの殺処分数は年々減少しているそうです。ですから、ペット税が主に殺処分の費用に充てられるということはそれほど心配しなくてよいかもかもしれません。

村井 なるほど、そうなのですね。でも、ペットの殺処分数が減少しているのはどのような要因があるのでしょうか。

高橋 B民間の動物団体が引き取り手になっているというニュースを見たことがあります。ペット税について、他に意見がありますか。

山口 私はペット税導入には反対です。ペット税を導入しても、根本的な問題の解決にはつながらないと思うからです。

高橋 根本的な問題の解決にはつながらないと考えるのはなぜですか。

山口 ②マナーの悪い飼い主、動物を虐待する飼い主、すぐに飽きて捨ててしまいう飼い主を減らし、ペットを大切に育てる飼い主を増やさなければ、虐待やペットを捨ててしまうといった問題は解決されないと考えるからです。

問一 傍線部A、Bの高橋さんの発言は、話し合いの中でどのような役割を果たしていますか。それぞれの発言の役割としてふさわしいものを、次の選択肢から選び記号で答えなさい。

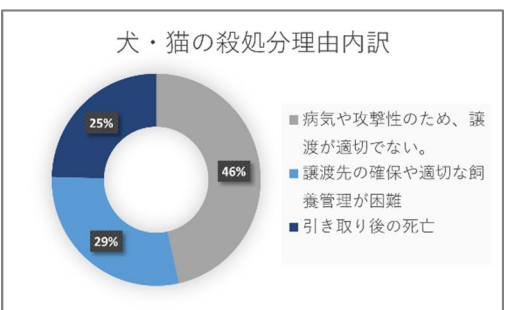
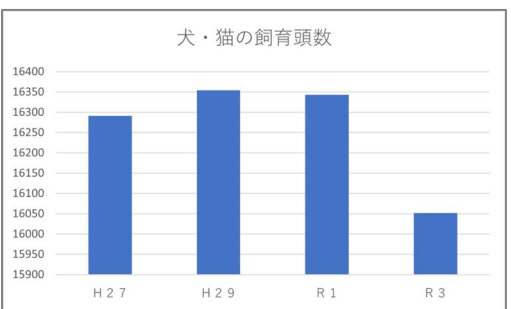
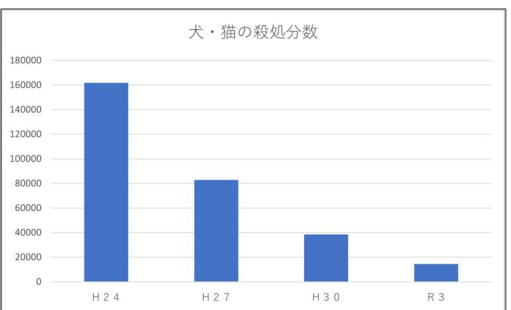
- ア、 転換しそうになった話し合いの方向を正す役割。
- イ、 参加者の発言内容の要点を確認する役割。
- ウ、 参加者の発言内容の不足について、十分な説明を促す働き。
- エ、 新たな話題を提案し、話し合いを活性化させる役割。

A

B

問二 傍線部①で佐藤さんが提示したデータとしてふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア、
- イ、
- ウ、



※選択肢ア・ウのグラフについては、環境省統計資料「犬・猫の引取り及び負傷動物等の収容並びに処分の状況」より編集したもの。

※選択肢イのグラフについては、一般社団法人ペットフード協会「令和4年全国犬猫飼育実態調査結果」より編集したもの。



中国2 「話すこと・聞くこと」に関する問題③

解答

問一 A、ウ B、ア

問二 ア

問三 《解答例》

ペット税を用いて、ペットを大切に飼うことの広報活動や教育活動をよりいっそう充実させたい。

教育活動や広報活動を充実させることで、ペットを飼うことへの自覚が高まり、適切にペットを飼育できる知識を広めることができる。マナーの悪い飼い主などへの対策にペット税を用いるのではなく、ペットを大切に飼うことを増やすためにペット税を活用することが大切である。

《評価のポイント》

前段にペット税の活用方法が述べられ、後段にその理由や活用の目的が書かれていること。

会話文では、ペットを捨ててしまうことや虐待に対する対策にペット税を投じるのではなく、「ペットを大切に飼うこと」を増やすことの必要性が述べられている。ペット税の活用の目的が、会話文の内容を踏まえて書かれていることが望ましい。